

# 川のまち議会だよい

178号  
令和6年  
5月28日発行

## 定例会3月会議

- 常任委員会審査結果 ..... 5 ページ  
町政を聞く！6人が一般質問 ..... 7 ページ  
議会トピックス ..... 14 ページ



▲本会議の様子

# 定例会3月会議

3月7日～3月15日

令和6年小野町議会定例会3月会議は、3月7日から3月15日まで9日間の日程で開かれました。

会議では、令和5年度各会計補正予算、令和6年度各会計当初予算、条例の一部改正など27件の町長提出議案と、議員提出議案2件が提出され、議案は29件が全員賛成で原案のとおり可決となりました。

また、6名の議員が一般質問を行い、町政各般にわたり町長の考えをただしました。

## 令和6年度当初予算 一般会計予算総額62億3,700万円

令和6年度当初予算は、町の総合計画で掲げる将来像「人が輝き みんなでつくる しあわせおのまち」の実現に向け「人を育む子育て・教育・文化のまち」「元気でしあわせな健康・福祉のまち」「安全で快適な生活環境のまち」「豊かで活力に満ちた産業のまち」「選ばれるまち」「みんなで力を合わせてつくるまち」の6つの基本目標を着実に推進するための内容により予算が計上されました。

各会計の予算総額は下表のとおりです。

※1万円未満切り捨て

会計区分	本年度予算額	前年度予算額	増減
一般会計	62億3700万円	58億5600万円	3億8100万円
特別会計	国民健康保険	11億5716万円	11億9352万円
	後期高齢者医療	1億2461万円	1億2207万円
	介護保険	14億1435万円	14億2160万円
	浄化槽整備推進事業	6713万円	8375万円
	文化・体育振興基金	213万円	213万円
企業地方会計	水道事業 収益的収入	1億6817万円	1億6657万円
	水道事業 収益的支出	1億5487万円	1億6098万円
	水道事業 資本的収入	6720万円	5700万円
	水道事業 資本的支出	1億3193万円	1億4383万円

## 〈令和5年度補正予算額〉

※1万円未満切り捨て

## 令和5年度各会計補正予算

令和5年度一般会計並びに各特別会計等の補正予算について審査しました。

各会計の補正予算額については、右表のとおりです。

会計区分	補正額	補正後予算額
一般会計	▲1億6692万円	61億7292万円
特別会計	国民健康保険	▲1029万円
	介護保険	▲9880万円
	浄化槽整備推進事業	▲2021万円
	文化・体育振興基金	65万円
企業地方会計	水道事業 収益的収入	▲21万円
	水道事業 収益的支出	▲2万円
	水道事業 資本的収入	▲1780万円
	水道事業 資本的支出	▲2332万円

## 条例制定・一部改正

条例制定1議案、条例の一部改正  
9議案を可決しました。

主な内容は次のとおりです。

### ◆災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正

ハビニエンスストア等の多機能端末機（コピー機）からの印鑑証明書の取得ができるよう改正を行つものです。

### ◆小野町上水道事業給水条例の一部を改正

水道法等の一部改正等に伴い、水道法等による権限が厚生労働大臣から国土交通大臣に移管となることから、所要の改正を行うものです。

### 一部を改正

◆小野町「じども家庭センター設置条例を制定  
地方自治法及び児童福祉法の規定に基づき、児童及び妊産婦の福祉に関する包括的な支援を行うため新たな条例を制定するものです。

### ◆職員の給与に関する条例の一部を改正

福島県人事委員会の勧告により、通勤手当の支給上限額の改正を行うものです。

### ◆会計年度任用職員の給与及び

### 勤務時間等に関する条例の一部を改正

会計年度職員への勤勉手当支給に係る規定整備等の改正を行うものです。

### ◆小野町印鑑の登録及び証明に関する

### 条例の一部を改正

マイナンバーカード所有者はスマートフォンにマイナンバーカードの機能を持たせることで、コ

### ◆小野町布設工事監督者の配置基準及び

資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正

新たに「電子証明書提供用識別符号」の交付が始まることに伴い、地方公共団体の手数料の標準に関する政令が改正されたことから、所要の改正を行うものであります。

### ◆小野町手数料徴収条例の一部を改正

新たに「電子証明書提供用識別符号」の交付が始まることに伴い、地方公共団体の手数料の標準に関する政令が改正されたことから、所要の改正を行うものであります。

### ◆小野町介護保険条例の一部を改正

第9期小野町介護保険事業計画期間における介護保険料を定めるほか、介護保険法施行令の一部改正に伴い所要の改正を行うものです。



## その他の議案

### 町の道路線の認定及び廃止

認定・廃止	路線名	起 点	終 点
認定	堀切2号線	雁股田字 堀切34	
廃止	永風3号線		雁股田字 堀切97

### 人事案件

#### ◆町監査委員の選任に同意

現監査委員の佐久間金治氏の任期が令和6年3月31日までのため、引き続き同氏の選任について議会の同意を求め、全員賛成で同意しました。

任期は令和6年4月1日から令和10年3月31日までの4年間です。



佐久間金治氏

小野町議会議員改選による議会選出の監査委員については、2月開催の第1回会議において宗像芳男議員の選任同意を求められ、全員賛成で同意しました。

5月10日に令和6年小野町議会5月第1回会議を開催し、次の議案を可決しました。

#### ◆人権擁護委員候補者を適任と認定

法務大臣に人権擁護委員の推薦を行うための人権擁護委員の候補者に、森田厚氏（夏井）を推薦したとして、議員に意見を求められたことから、全員一致で推薦は適任と判断したものです。

### 議員提出議案

#### ◆2件の議員提出議案を可決しました。

#### ◆議員派遣について

小野町議会会議規則第127条第1項により、議案の審査又は町の事務調査などのため議員を県内外に派遣することについて提案したものです。

議案提出者：竹川 里志 議員

#### ◆契約締結

予定価格が5000万円以上になるため、議会の議決を経て契約を締結するものです。

(仮称) 小野町児童館建築工事請負契約の締結  
契約先：株式会社薩山工務店

契約額：330,000,000円



## 5月第1回会議開催

議案提出者：水野 正廣 議員

◆議会改革特別委員会の設置について  
議会に係る諸課題を整理し、議会改革及び政策議論のあり方等の調査を検討するために、委員会の設置について提案したものです。

ここが聞きたい 質疑

# 常任委員会審査

## 予算決算常任委員会

## 産業振興課

## 問

令和5年度の一般会計及び各特別会計補正予算、令和6年度の当初予算を審査しました。

### 総務課

問 DX担当職員の人材確保は。

答 常勤を想定していたが、非常勤で2名を予定している。



愛林組合による整備の様子

## 問

鳥獣対策の対象動物にハフビシンやアライグマも対象に出来ないか。

答 令和6年度はハフビシンなどの中型鳥獣も対象動物とする予定。その他の鳥獣についても実施隊と協議し進めたい。

### 問

高柴山は愛林組合が整備しているが今後は困難である町でボランティアを募集する考えはないか。

答 以前は県のサポート事業を活用し行つた。今後観光協会と協力しながら対応策を検討して参りたい。



高柴山展望台

## 問

発酵のまちづくりについて、構成員の意見を聞く場を設けてほしい。

答 構成員の意見を聞き事業に絡めていくことは重要であると考えるために、機会を設ける。

問 高柴山展望台改修工事の内容と時期についての説明を求める。

答 高柴山展望台の修繕については、既存施設の改修である。主に床板の張替え、階段、テーブル、椅子等の改修である。時期としては登山シーズンのピークが過ぎた後を想定している。



# 審議した議案と各議員の賛否

・賛成が「○」、反対は「×」と表示します。  
・田村弘文議長は採決に加わりません。

会議名	提出区分	議案名	可否	橋本善雄	國分順一	羽生洋市	會田百合子	綠川久子	先崎勝馬	竹川里志	宗像芳男	水野正廣	中野孝一
2月 第1回会議	町長	小野町監査委員の選任につき同意を求めるについて	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2月 第2回会議	町長	令和5年度小野町一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
定例会 3月会議	町長	小野町こども家庭センター設置条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		会計年度任用職員の給与及び勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		小野町印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		小野町手数料徴収条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		小野町介護保険条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		小野町町営住宅等条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		小野町上水道事業給水条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		小野町布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		令和5年度小野町一般会計・各特別会計等補正予算 6件	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		令和6年度小野町一般会計予算・各特別会計等予算 7件	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		小野町道路線の認定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		小野町道路線の廃止について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		小野町監査委員の選任につき同意を求めるについて	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めるについて	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		議員派遣について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		議会改革等別委員会の設置について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※提出区分欄の「町長」は町長提出議案、「議員」は議員提出議案を示します。

※紙面の関係上、予算関係議案は集約して掲載しています。個々の議案名は小野町議会のホームページに掲載します「会議録」をご覧ください。

# 町政を問う

※紙面の関係上、「◆」の質問と答弁の内容のみ要約して掲載しています。  
掲載されていない質問項目の内容等は、6月下旬に小野町のホームページに  
掲載予定の「会議録」をご覧ください。

先崎 勝馬 議員	8 ページ
◆ 1スクールバスについて ◆ ・スクールバスの運用基準について ◆ 2農業支援について ◆ ・用水費の援助について	
水野 正廣 議員	9 ページ
◆ 1一般行政について ◆ ・浮金地区への残土搬入事案について ◆ ・公立日本語学校設置検討について ◆ ・防犯灯の設置状況について ◆ ・町長の政治姿勢について	
緑川 久子 議員	10 ページ
◆ 1イベント開催について ◆ ・多目的研修集会施設付近での文化祭、 産業祭、健康まつりの同時開催を ◆ 2地方の若年女性の流出問題について ◆ ・小野町の現状と課題について	
竹川 里志 議員	11 ページ
◆ 1教育行政について ◆ ・主権者教育について ・教育振興基本計画について ・小学校の施設整備について ◆ 2一般行政について ◆ ・持続可能なまちづくりについて	
會田 百合子 議員	12 ページ
◆ 1能登半島地震を受けた災害対策の 見直しについて ◆ ・本町として活かすべき教訓について ◆ ・現在の地域防災計画の被害想定について ・地域防災計画の見直しの検討について	
中野 孝一 議員	13 ページ
◆ 1子育て支援体制について ・子育て支援体制について ◆ ・子育て支援の充実について ◆ 2「選ばれるまち」について ◆ ・交流人口の創出について ・交流人口の拡大について ◆ 3町長の政治姿勢について ・令和6年度予算の主要事業について	





## スクールバスの停留所まで行けば 利用できるようにしてはどうか



## 見直しを図ったばかりであり 当面検証していく

**教育長** 現行の運行基準が見直され、当初より距離が短縮されました。

スクールバスに乗れない児童は親が送迎しているのが現状です。スクールバスの停留所まで行けば利用できるよう柔軟な運用基準に見直すべきだと考えますが、町の考え方を伺います。

**教育長** 現行の運行基準でもありますので、当面はその検証や児童生徒数の変動なども踏まえ、効果的なスクールバスの運行の在り方について、検討を進めて参ります。

スクールバスの運用基準が見直され、当初より距離が短縮されました。

スクールバスに乗れない児童は親が送迎しているのが現状です。スクールバスの停留所まで行けば利用できるよう柔軟な運用基準に見直すべきだと考えますが、町の考え方を伺います。



先崎 勝馬 議員

遠距離通学の一般的基準より緩やかな基準になっています。

今年度スクールバスを利用している児童生徒は、全体の約

42%であり、1台当たりの乗車人数は23.

6人です。利用できる条件をさらに緩和した場合、利用者の増加によってさらにバスの台数を増やす必要があつたり、乗車時間がさらに長くなる児童生徒が出てきたりします。

**問** 町の農業基盤は稲作ですが、農業従事者の高齢化や、飼料等の高騰から稻作を断念する方が増加しています。各地区では用水の確保のため「水揚げ組合」「水利組合」等の組合組織を構成し、河川からポンプによる汲み上げを行っていますが、ある組合では、1反歩5千円の徴収を行うなど、面積の多い方はかなりの負担となっています。

**町長** 農業用の肥料や畜産用飼料などの高騰により、町では昨年度から水稻農家や畜産農家等に対する給付金事業などの支援を継続的に行つてきたところですが、揚水ポンプなどの農業水利施設を水利組合等が管理運営するうえで、電気料金の高騰は大きな負担になつていると感じています。

町では、令和6年度当初予算において、水利組合等の組織が使用した電気料金の一部助成を行つたための予算を計上し、組合員である農業者の負担軽減を図り、基幹産業である農業を支えることとしています。

持続可能な農業の実現に向け、今後も農家に対する支援等を適切に行って参りたいと考えています。

## 用水費の補助をお願いしたい



持続可能な農業の実現に向け、今後も農家に対する支援等を適切に行って参りたいと考えています。



## 電気料金の一部助成を行い、農業者の負担軽減を図る

**問** 町の農業基盤は稲作ですが、農業従事者の高齢化や、飼料等の高騰から稻作を断念する方が増加しています。各地区では用水の確保のため「水揚げ組合」「水利組合」等の組合組織を構成し、河川からポンプによる汲み上げを行つていますが、ある組合では、1反歩5千円の徴収を行うなど、面積の多い方はかなりの負担となっています。

**町長** 農業用の肥料や畜産用飼料などの高騰により、町では昨年度から水稻農家や畜産農家等に対する給付金事業などの支援を継続的に行つてきたところですが、揚水ポンプなどの農業水利施設を水利組合等が管理運営するうえで、電気料金の高騰は大きな負担になつていると感じています。

町では、令和6年度当初予算において、水利組合等の組織が使用した電気料金の一部助成を行つたための予算を計上し、組合員である農業者の負担軽減を図り、基幹産業である農業を支えることとしています。



**水野 正廣 議員**

問

浮金地区の盛土問題を踏まえ条例制定を

答

面積や罰則規定等も含めて  
県の条例を確認している

問

関東圏の自治体においては、多数の被害をもたらした熱海地方の盛土問題以来、条例制定を実施して、違法な盛土を監視指導していると聞いております。

県の条例制定を

待つて検討する段階ではないと思いますが、町長の考えを伺います。

町長

先行自治体等の情報収集を行い、規制の対象となる事業、許可基準、事業者及び土地所有者の責務、罰則規定の有無など、早期の条例制定に向けた準備を進めているところであります。

わが町でもすみやかな条例制定を提案させて頂きましたが、県に対し条例制定を促し、その後検討するとのことでした。西郷村においては条例制定を実施し、矢祭町においては、条例制定を検討していると聞いております。

町長

県の条例内容を確認しますと3千平方メートル未満は許可の対象とならないため、町としては、そ

れ以下の面積、罰則規定なども設ける必要があり、県の条例を確認してからといふ事で、早急に進め

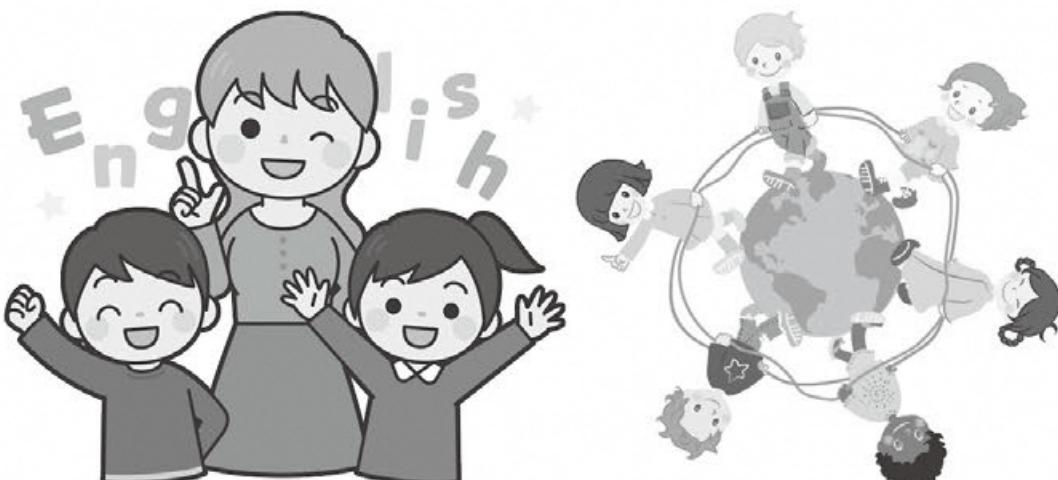
問 公立日本語学校設置検討についてですが、先の新聞報道により町長が公立の日本語学校の設置を検討したいとお聞きしましたが、どのような構想を持つておられるのか伺います。

答

多文化共生のまちづくりにむけて  
調査研究を進めたい

問

日本語学校設置についての構想は



問

## 多目的研修集会施設付近で 文化祭などの同時開催を

答

### 試行を重ね町民が参加しやすい イベント開催に向け検討する

**町長** イベントの開催や在り方を考えるうえで、多くの町民の参加が見込める多目的研修集会施設付近で、文化祭・産業祭・健康まつり・発酵などのイベントを同時に開催し、町民が全員で参加するフェスタとすることを提案したいと思いますが、町長の考えを伺います。

**町長** イベントの合同開催については、集客も見込まれますが、見直しに当たっては議論を重ねてきました経緯もありますの

域活性化の取り組みや賑わいの創出、産業の振興につながるイベントの開催に対し、積極的に支援を行い、町民の皆さんと一緒にした地域の魅力発信と、交流人口の増加を図るための事業展開に努めて参ります。

**問** イベントの開催や在り方を考えるうえで、多くの町民の参加が見込める多目的研修集会施設付近で、文化祭・産業祭・健康まつり・発酵などのイベントを同時に開催し、町民が全員で参加するフェスタとすることを提案したいと思いますが、町長の考えを伺います。

今後に向けた方向性やイベントの開催について検討を行いたいと考えています。

民間団体による地域活性化の取り組みや賑わいの創出、産業の振興につながるイベントの開催に対し、積極的に支援を行い、町民の皆さんと一緒にした地域の魅力発信と、交流人口の増加を図るための事業展開に努めて参ります。

**緑川 久子 議員**



問

### 若年女性の意見を聞く機会を設け 施策につなげたい

今後に向けた方向性やイベントの開催について検討を行いたいと考えています。

民間団体による地域活性化の取り組みや賑わいの創出、産業の振興につながるイベントの開催に対し、積極的に支援を行い、町民の皆さんと一緒にした地域の魅力発信と、交流人口の増加を図るための事業展開に努めて参ります。

この難しい課題にどのように取り組んでいくのか、現状と課題について伺います。

**町長** 我が町の現状について、令和2年の国勢調査では、23歳の時点で女性の方が男性よりも14.5%減少率が高いという結果が示されています。主な要因として地理的条件や進学、就職等のほか、ジェンダーバイアスの強さによる転出など、様々なことが考えられます。



## 若年女性の流出問題についての取り組みは

答

今後、町の人口減少に歯止めをかけるための取り組みを主に掲げる「小野町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の改定年度にあわせて、町民の意見、特に若年女性の意向をアンケートやワークショップ等でお聞きしながら、具体的な施策へつなげて参ります。

人口減少問題は全国的な課題であり、国県の施策との調和も求められることから、その動向を注視しながら時代のニーズに即した速やかな対応に留意して参ります。



竹川 里志 議員



区長会と議会の意見交換会

問

学校教育ではどのような主権者教育が必要か

答

話し合いの活動を行い社会の一員としての  
主体的な参画態度を養う

**問** 現在の学校教育においては、子どもたちの考えが反映できる社会に参画し、主権者として物事の現象を知り、考え、意見を持ち、論じ合い、決定することを学ぶ教育が必要です。各教科の学力向上も大事ですが、生きる力を育み、豊かな心の育成が重要と考えますが、具体的にどのような主権者教育が必要ですが、教育長に伺います。

**教育長** 学校教育においては、社会科や公民的分野のみならず、道徳、総合的な学習、生徒会やボランティア活動などの特別活動において、それぞれの内容相互の関連を図った教育活動を進めています。小学校においては、自分たちの生活をよりよくするための話し合い活動を行ったり、中学校ではテーマに沿った話し合いで、社会の一員として主体的に参画する態度を養つたりしております。今後も引き続き主権者教育の充実について指導助言して参ります。

教育長

問

費用対効果の期待できるものから取り入れたい

問

交流会等での提言はどうにまちづくりに取り込むのか

**問** 交流会や意見交換会等で出された、人口減少、まちづくり、環境対策、教育文化、産業育成等の意見や提言などを持続可能なまちづくりの課題にどう取り組むのか伺います。

**町長** 関係人口や交流人口の拡大により多様な人材がまちづくりに関わり、町の活性化を図る必要があります。町内問わず様々な視点からの意見をお聞きし政策課題と照合し、費用対効果の期待できるものから積極的に取り入れ小野町に住みみたいと思えるような魅力あるまちづくりに取り組んで参ります。

**問**

能登半島地震により町が活かすべく教訓は

**答**

今までに経験のない災害を想定し、災害に備える

**町長** 当町において大規模な災害が発生した場合を想定し、職員一人ひとりが迅速かつ適切に災害対策を実施できるよう、災害対応マニュアルの作成や備品用品の充実を図り災害に対応できる体制を整えて参ります。

**問** 能登半島地震をうけ、本町においても被災した自治体への支援や職員派遣を行いましたが、その中で今後、本町が活かすべき教訓について町長に伺います。



また、災害対応の長期化などを想定した体制の整備も必要であると考えております。



會田 百合子 議員

**答****問**

現在の地域防災計画の被害想定は

**町長** 小野町地域防災計画に災害対策編を設けており、東日本大震災同程度の災害が起こることを想定した対策を講じることとしていますが、能登半島地震は他人事でなく今までに経験のない災害に見まわることも想定して、災害に備えて参ります。

**問** 能登半島地震では想定以上の地震に見まわれましたが、現在の地域防災計画ではどの程度の地震を想定しているのでしょうか。



東日本大震災同程度の災害を想定した対策を講じている



中野 孝一 議員

問

子育て支援の充実のため、  
町独自に取り組む考えは

答

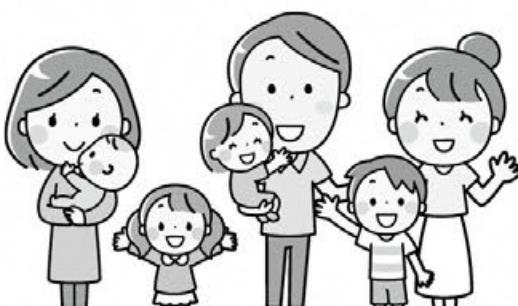
現在の支援のほか、  
町独自の支援策の充実を検討する

問

子育て支援の充実は、少子化の歯止めや幸せな家庭生活の実現はもとより、町の魅力やイメージの向上、移住・定住の促進につながるものとして、一層重要性を増しています。

子育てをする保護者の多様なニーズに対応できる包括的な支援を、町独自に取り組んではどうか、町長の考えを伺います。

**町長** 妊娠・出産から子育て期にわたる切れ目ない支援として、節目ごとに応援金を支給するほか、医療費助成や産後ケアの事業など積極的に取り組



んでいます。令和6年度は、こども家庭センターの設置や児童館の建設を行うことで子育て支援拠点の充実が図られるものと考えており、今後も町独自の子育て支援策の充実を検討して参ります。

問

外部の人材登用や広報業務の見直し等を検討する

問

選ばれるまちづくりへの情報発信の方法は

多くの地方自治体が移住・定住の促進や、観光・交流・関係人口の拡大のため様々な施策に取り組んでいますが、選ばれる町になるためには情報発信をしていくことが必要です。

**町長** 今後、交流人口、関係人口の拡大及び選ばれるまちづくりに向けての情報発信をどのように取り組むのか町長にお伺いします。

公式ウェブサイトやSNSで情報発信を行っていますが、令和6年度はDX推進のため、デジタルに精通した外部の人材を登用する考えです。

町民の皆さまが必要とする情報を取得できるよう広報業務を見直すほか、デジタル人材の育成や府内システムの開発について検討して参ります。



# 議会活動トピックス

## 議会講演会開催(3月18日)

2月1日より新体制による小野町議会がスタートしたことに伴い、元衆議院法制局参事の吉田利宏氏をお招きし、議会講演会を開催いたしました。今回の講演会は「議会の役割」と題し、議会側に徹底的に立ちつつ、職員の皆さんにも考えていただける内容として、小野町議会議員、町三役及び小野町役場職員を対象に行われました。

**講師紹介 吉田 利宏 氏**  
(R4.3月～小野町情報公開・個人情報保護審査会会長)  
元衆議院法制局参事。  
15年間にわたり議員立法や修正案の立案に参画し、著述業の傍ら議会アドバイザーや各種委員などを務める。



講師 吉田利宏氏

## 葉たばこの播種状況を視察(3月10日)

厚生産業委員会では、町内にある「葉たばこ共同育苗施設」で行われた令和6年葉たばこの播種（種まき）状況を視察しました。JA福島さくら南部営農経済センターの草野センター長及び南東北たばこ耕作組合の佐藤組合長より説明を受けました。



佐藤組合長から事業の概要説明



葉たばこの播種体験

# 議会活動日誌

2月

- 1日 全員協議会（2月第1回会議）／2月第2回会議  
全員協議会
- 7日 郡山地方広域消防組合議会定例会（郡山市）
- 13日 議会運営委員会／全員協議会（2月第2回会議）  
2月第2回会議／月例全員協議会／広報編集委員会
- 16日 福島県町村議會議長会主催新人議員研修会（福島市）
- 21日 小野町議会新人議員研修会
- 22日 例月出納検査
- 26日 福島県町村議會議長会定期総会（福島市）
- 29日 議会運営委員会

3月

- 1日 小野高等学校卒業式
- 4日 全員協議会
- 7日～15日 小野町議会定例会3月会議
- 10日 厚生産業常任委員会葉たばこ播種状況視察
- 15日 月例全員協議会
- 16日 認定こども園卒園式
- 18日 浮金地内残土搬入現場視察  
小野町議会講演会（講師：吉田利宏先生）
- 22日 小野小学校卒業式
- 25日 例月出納検査
- 28日 小野町地方総合病院企業団議会定例会／小野町教職員離任式

4月

- 1日 小野町教職員着任式
- 3日 日赤すみれ会総会
- 4日 グラウンドゴルフ協会総会
- 6日 おのまち認定こども園入園式
- 8日 小野小学校入学式／小野中学校入学式
- 9日 県立小野高等学校入学式
- 10日 月例全員協議会／総務文教常任委員会／厚生産業常任委員会
- 13日 吉間田滝根線 広瀬地区 開通式  
令和6年度新酒発表会及び試飲会  
筆星会総会
- 17日 小野町更生保護女性会50周年記念式典
- 18日 DX推進に係る連携協定式  
農業委員会観桜会
- 21日 小野町消防団春季検閲式
- 22日 たむら地方観光連絡協議会総会（田村市）
- 23日 小野町民生児童委員協議会総会
- 24日 田村地方町村議會議長会総会（三春町）  
小野町体育協会総会
- 25日 例月出納検査
- 27日 偉人マンガ完成披露式典・美術館特別展
- 29日 第38回川の手荒川まつり（東京都）

お詫びと訂正

おのまち議会だより第177号の3ページ「人事案件」の記事中、教育委員名の記載がもれてしまいましたのでお詫びして訂正いたします。（正）教育委員 先崎慎也氏（再任・横町）

令和6年  
5月28日発行

178号

発行者／福島県小野町議会  
編集／議会広報編集委員会

〒963-1349  
福島県田村郡小野町大字小野新町字錦廻  
0247-721693

おのまち議会だよりは、  
環境にやさしいインキを  
使用しています。

# 議会からの お知らせ

## 定例会 6月会議は 6月12日(水)から開会します。

一般質問は夜間議会で6月13日(木)・14日(金)の予定です。

- 座席数に限りがありますので、ご理解とご協力をお願いします。
- 傍聴席が満席の場合は、会議室でのテレビ視聴となる場合があります。
- 一般質問の様子をYouTubeにより動画配信をいたします。

※詳しくは小野町議会事務局までお問い合わせください。(☎0247-72-6930)

QRコードから  
アクセス  
してください



 マチイロ  
マチを好きになるアプリ

マチイロで配信しています！

スマホ用アプリ

より多くの皆さんに「おのまち議会だより」  
をお届けできるよう、スマートフォン用無料広  
報誌アプリ「マチイロ」で配信をしています。  
ぜひ、ご覧ください。

県立自然公園高柴山  
のつづじは、5月下旬  
から6月上旬にかけて  
が見ごろであり、山頂  
一面が真っ赤に埋め尽  
くされます。また、展望  
台からの眺めも絶景  
です！



## 5月26日「高柴山開き」

表紙の写真

あとがき

新型コロナウイルス感染症の法律  
上の位置付けが「5類感染症」に移  
行して1年が経過しました。流行前  
の日常生活に戻りつつも、新型コロ  
ナウイルスの後遺症に悩む人は今も  
多くいます。症状は多様ですが、長  
きにわたり日常生活が困難になる人  
もいるそうです。気を緩めず、換気・  
マスク着用・手洗い・手指消毒など  
基本的な感染予防を心がけ体調を整  
えるようにしましょう。

新緑の候、町民の皆様にはご自愛  
のうえ、お過ごし下さい。

## 小野町議会

### 【小野町議会広報編集委員会】

委 員 長	田 村 弘 文
副 委 員 長	中 野 孝 一
委 員 員 員	先 崎 勝 馬
委 員 員 員	綠 川 久 子
委 員 員 員	會 田 百 合 子
委 員 員 員	羽 生 洋 市
委 員 員 員	國 分 順 一
委 員 員 員	橋 本 善 雄

小野町議会広報編集委員会

副委員長  
中野 孝一

小野町議会

検索

小野町議会のホームページも  
ご覧ください